

公益財団法人 日本サッカー協会
2022 年度 第 6 回理事会

2022 年 4 月 14 日 (木)

報告事項

1. 第 9 回 AFC 理事会 (3 月 30 日開催) の件

第 9 回 AFC 理事会が 2022 年 3 月 30 日 (水) にカタール・ドーハおよびオンライン上で行われた。主な決定・報告事項は以下の通り。

- (1) AFC クラブ競技会のさらなる強化とレベルアップを目指し「Elite Club Competitions Task Force」の設置を決定した。
- (2) タスクフォースのメンバーは、東地区はオーストラリア、中国、日本、韓国、西地区からはカタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦 (UAE)、ウズベキスタンで構成する。
- (3) 「Elite Club Competitions Task Force」は協議した提案内容等を AFC 競技会委員会および AFC 理事会に報告する。
- (4) AFC フットサル&ビーチサッカー委員会が決定した「AFC フットサルアジアカップ 2022」「AFC フットサルクラブ選手権 2022」の大会レギュレーション改正を批准した。
- (5) AFC 規約改正案について一部承認し、2022 年 5 月 18 日に開催する第 32 回 AFC 総会での決議事項として上程することを決定した。

2. 第 19 回 FIFA カウンシル会議 (3 月 30 日開催) の件

第 19 回 FIFA カウンシル会議が 2022 年 3 月 30 日 (水) にカタール・ドーハおよびオンライン上で行われた。主な決定・報告事項は以下の通り。

- (1) 選手の地位および移籍に関する規則 (「RSTP」) を改正し、海外クラブ間での期限付移籍の選手数を段階的に制限する新規則を承認した。RSTP の改正は 2022 年 7 月 1 日付で施行することを承認した。
- (2) コートジボワールサッカー協会の正常化委員会設置期間を 2022 年 4 月 30 日まで延長することを決定した。
- (3) ナミビアサッカー協会に 2023 年 4 月 30 日まで正常化委員会を設置することを決定した。
- (4) 2023 年 第 73 回 FIFA 総会で FIFA 会長選挙を開催することを確認し、総会日程の決定を条件に選挙カレンダーを承認した。
- (5) 以下の FIFA カウンシルビューロー決定を批准した。
 - ① 2022 年 2 月 27 日付 FIFA 競技会へのロシア代表参加に関するカウンシルビューロー決定 (※ロシア国内での国際試合の禁止、国としての参加を認めない措置)
 - ② 2022 年 2 月 28 日付 FIFA 競技会へのロシア代表参加に関するカウンシルビューロー決定 (※FIFA・UEFA すべての主催大会におけるロシアの代表チームやクラブチームの出場禁止)
 - ③ 2022 年 3 月 7 日付 ウクライナ情勢特例措置：選手の地位及び移籍に関する規則 (「RSTP」) の暫定的改正に関するカウンシルビューロー決定 (※ウクライナリーグに所属するクラブと外国籍選手・コーチとの全ての雇用契約は、別途合意がない限りウクライナリーグのシーズン終了 (2022 年 6 月 30 日) まで一時中断するものとみなすルール変更等)

- ④2022年3月16日付 ウクライナ情勢特例措置：選手の地位および移籍に関する規則（「RSTP」）の暫定的改正に関するカウンスルビューロー決定（※ウクライナ人選手は、登録しようとするクラブの協会が定めた移籍期間外であっても登録が許可される旨、ルールを緩和）

3. 第72回 FIFA 総会（3月31日開催）の件

第72回 FIFA 総会が2022年3月31日（木）にカタール・ドーハおよびオンライン上で行われた。主な決定・報告事項は以下の通り。

- (1) 2021年連結財務諸表、2021年法定財務諸表を承認した。
- (2) FIFA 規約第9条を改正し、アラビア語、ポルトガル語、ロシア語を新たに「FIFA 公用語」と定義することを承認した。
- (3) FIFA 会長が2023年会長選への立候補を表明した。

4. 第64回 EAFF 理事会（4月1日開催）の件

第64回 EAFF 理事会が4月1日（金）にカタール・ドーハで行われた。主な決定・報告事項は以下の通り。

- (1) 第63回 EAFF 理事会（2020年12月15日開催）議事録を承認した。
- (2) 2021年 EAFF 決算および2022年予算を承認した。
- (3) タスクフォースが以下について報告した。
 - ①EAFF E-1 サッカー選手権 2022 決勝大会（中国）の準備状況（中国サッカー協会からの報告）
 - ②2022年 EAFF E-1 サッカー選手権の1次予選・2次予選は開催しないことを決定
 - ③DPR コリアの EAFF E-1 サッカー選手権 2022 決勝大会（中国）出場辞退を決定
 - ④EAFF E-1 サッカー選手権 2022 決勝大会（中国）の残りの出場枠については2022年3月31日付 FIFA ランキングに基づき、男子は香港、女子はチャイニーズ・タイペイで決定
 - ⑤EAFF 通常総会に上程される EAFF 規約修正案に関し報告した。
 - ⑥EAFF 通常総会における選挙手順に関して周知した。

5. 第10回 EAFF 通常総会（4月1日開催）の件

第10回 EAFF 通常総会が4月1日（金）にカタール・ドーハで行われた。主な決定・報告事項は以下の通り。

- (1) 第4回 EAFF 臨時総会（2020年12月15日開催）および第9回 EAFF 通常総会（2018年3月30日）議事録を承認した。
- (2) 2018-2021年 EAFF 活動報告を承認した。
- (3) 2021年財務報告および2021年監査報告書を承認した。
- (4) 2022年予算を承認した。
- (5) EAFF 規約第49条修正を承認した。
- (6) 2022-2026年任期の会長、副会長3名および理事会メンバー6名の選挙を実施し、以下の通

り選出した。

会長： Mr. DU Zhaocai（中国） 対抗馬なし

副会長： 田嶋幸三（日本） 9 票

副会長： Mr. FOK Kai Shan Eric（香港） 9 票

副会長： Mr. CHUN Hanjin（韓国） 8 票

※副会長： Ms. HAN Un Gyong（DPR コリア）は1 票で落選。

理事会メンバー： Mr. WANG Sheau-Shiun（チャイニーズ・タイペイ）

理事会メンバー： Mr. CHAN Keng Hou（マカオ）

理事会メンバー： Mr. AMGALANBAATAR Ganbaatar（モンゴル）

理事会メンバー： Mr. TAN Jerry（北マリアナ諸島）

EAFF 代表 AFC 理事会メンバー： Mr. SAN GIL Valentino（グアム）

女性理事： Ms. HAN Un Gyong（DPR コリア）

6. 第 65 回 EAFF 理事会（4 月 1 日開催）の件

第 65 回 EAFF 理事会が 4 月 1 日（金）にカタール・ドーハで行われた。主な決定・報告事項は以下の通り。

- (1) 中国サッカー協会 Mr. Roger LUO 氏を 2022–2026 年任期の EAFFGS に任命した。
- (2) 2022–2026 年任期の EAFF 理事会メンバーを承認した。
- (3) EAFF E-1 サッカー選手権 2022 決勝大会（中国）のマッチスケジュールおよび K0 時間を承認した。

7. デンマークサッカー協会とのパートナーシップに関する覚書更新の件

国際交流事業の一環として、以下の内容にてパートナーシップに関する覚書を更新する。

締結先：デンマークサッカー協会 (DBU)

<協定内容>

目 的：両国の各分野におけるサッカーの促進を目的とした各種交流及び知識共有。

実施事項：代表チーム、グラスルーツ、フィットネス、女子サッカー、指導者養成、審判の養成について可能な限り協力していくこと。

期 間：5 年間

<背景及び実施理由>

2017 年 2 月 8 日に締結したデンマークサッカー連盟 (DBU) とのパートナーシップが期間満了となるため、双方で再締結意思を確認し、今般、覚書の内容を精査し折衝の結果、上記の内容にて再締結する運びとなった。

調印式はデンマークサッカー協会と日程を調整の上、FIFA 総会が開催されたカタールにて 3 月 31 日に対面で実施。

8. 南米サッカー連盟とのパートナーシップに関する覚書更新の件

国際交流事業の一環として、以下の内容にてパートナーシップに関する覚書を更新する。

締結先：南米サッカー連盟（CONMEBOL）

<協定内容>

目的：両協会の関係強化。

実施事項：(1)各世代チームの相互招へい

(2)事務局、役員間の交流

(3)CONMEBOL 加盟連盟/協会と JFA 間のパートナーシップ締結への支援、協力

期間：4 年間

<背景及び実施理由>

2017 年 12 月 20 日に締結した南米サッカー連盟（Confederación Sudamericana de Fútbol）とのパートナーシップが期間満了となるため、双方で再締結意思を確認し、今般、覚書の内容を精査し折衝の結果、上記の内容にて再締結する運びとなった。

調印式は南米サッカー連盟と日程を調整の上、FIFA 総会が開催されたカタールにて 4 月 1 日に対面で実施。

なお、現在パートナーシップを締結している団体は以下の通り。

<アジア>

東地域：チャイニーズ・タイペイ、香港、モンゴル

東南地域：インドネシア、シンガポール、タイ、ベトナム、マレーシア、ラオス

中央地域：イラン、ウズベキスタン

西地域：アラブ首長国連邦、オマーン、カタール、ヨルダン

<ヨーロッパ>

イングランド、スペイン、デンマーク、ドイツ、フランス、ベルギー、ロシア、

FC バイエルン・ミュンヘン

<南米>

南米サッカー連盟、アルゼンチン、パラグアイ、ベネズエラ

9. コンプライアンス委員会活動報告の件

（報告）資料 1

2020 年 4 月から 2 年間にわたって開催したコンプライアンス委員会について、その活動内容を報告する。

10. JFA Youth & Development Programme (JYD) パートナーとの契約更新の件

JFA Youth & Development Programme (JYD) において、以下 2 社とのパートナーシップ契約を更新した。

(1)社名：トヨタ・コニック・プロ株式会社

<p>設 立 : 1949 年 3 月</p> <p>事業内容 : マーケティングコミュニケーション革新とモビリティ社会でのビジネス創造を行う事業</p> <p>本社所在地 : 東京都千代田区神田淡路町 2-101 ワテラスタワー</p> <p>契約内容 : JYD オフィシャルパートナー契約 (Tier2)</p> <p>(2) 社 名 : ニチバン株式会社</p> <p>設 立 : 1934 年 12 月</p> <p>事業内容 : オフィス、ヘルスケア、医療材、工業品分野における各種粘着テープの製造販売</p> <p>本社所在地 : 東京都文京区関口 2 丁目 3 番 3 号</p> <p>契約内容 : JYD オフィシャルパートナー契約 (Tier2)</p>
--

11. 47 都道府県サッカー協会における FA コーチ (技術担当専任者) の件

(報告) 資料 2

47 都道府県サッカー協会における技術担当者の専任化については、2019 年 10 月理事会において 47 都道府県サッカー協会 (FA) 向け補助金交付を決議し、各 FA と協議の上、技術委員会が決定することとした。これを受け、FA から申請のあった候補者について技術委員会で審査した結果、添付の通り新たに 1FA で決定した。

今後、未定となっている FA については、申請があり次第、随時審査を行う。

今回決定した FA : 1FA (福島 FA)

合計 : 28FA

12. 天皇杯実施委員会 委員の件

(報告) 資料 3

天皇杯実施委員会委員を別添資料の通りとする。

13. 国体実施委員会 委員の件

(報告) 資料 4

国体実施委員会委員を別添資料の通りとする。

14. 競技会開催申請の件

- (1) 申請団体 : 一般社団法人日本女子サッカーリーグ
- 大会名 : U-15 プレナスなでしこアカデミーフェスティバル 2022
- 主催 : 一般社団法人日本女子リーグ/株式会社プレナス
- 後援 : 公益財団法人日本サッカー協会
- 主管 : 一般社団法人大阪府サッカー協会
- 開催期日 : 4 月 3 日 (日) ~ 5 日 (火)

会場 : 大阪／堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンターJ-GREEN 堺
天然芝・人工芝ピッチ

参加チーム : 14 チーム (予定)

- | | |
|---------------------------------|---------------------|
| ① バニーズ群馬 FC ホワイトスター | ② オルカ鴨川 FC U-15 |
| ③ 日体大 FIELDS 横浜 U-15 Biene Aoba | ④ 横須賀シーガルズ MEG |
| ⑤ 大和シルフィード U-15 | ⑥ 静岡 SSU アスレジーナ |
| ⑦ NGU ラブリッジ名古屋スターチス | ⑧ 伊賀 FC くノ一三重サテライト |
| ⑨ セレッソ大阪堺ガールズ U-15 | ⑩ AS ハリマアルビオンユース |
| ⑪ アンジュヴィオレ広島 U-15 | ⑫ FC Charme 岡山アカデミー |
| ⑬ 愛媛 FC レディース | ⑭ ANCLAS ノーヴァ |

入場料金 : 無料

(2) 申請団体 : 一般社団法人東海サッカー協会

大会名 : 東海社会人サッカーリーグ 1 部

主催 : 東海サッカー協会 中日新聞社

主管 : 東海社会人サッカー連盟

開催期日 : 4 月 17 日 (日) ~ 10 月 9 日 (日)

会場 : ウェーブスタジアム刈谷、岡崎龍北スタジアム

参加チーム : FC 刈谷、藤枝市役所サッカー部、FC. ISE-SHIMA、中京大学 FC 他全 9 チーム

入場料金 : 大人 800 円 (当日 1,000 円)、中高生 400 円 (当日 500 円)

15. JFA・Jリーグ特別指定選手制度の件

3 月 29 日 (火) 時点までに認定された特別指定選手は以下の通り。

(1) 選手 : 濱名 真央 (はまな まお)

所属チーム : 松本大学サッカー部

受入先 : 松本山雅フットボールクラブ

所属歴 : 相馬東部 SS

泉向陽台サッカースポーツ少年団

TOMIYA CLUB Jr

FC みやぎバルセロナ

仙台市立向陽台中学校

明成高等学校

松本大学サッカー部

認定日 : 2022 年 3 月 8 日

(2) 選手 : 白井 陽貴 (しらい はるき)

所属チーム : 法政大学体育会サッカー部

受入先 : V・ファーレン長崎

所属歴 : ファッシーナーレ那須

野原グランディオス FC

FC エルマーノ那須

矢板中央高等学校サッカー

法政大学体育会サッカー部
認定日： 2022年3月8日
(3)選手： 山内 翔（やまうち かける）
所属チーム： 筑波大学蹴球部
受入先： ヴィッセル神戸
所属歴： Forest FC 京都
ヴィッセル神戸伊丹 U-15
ヴィッセル神戸 U-18
筑波大学蹴球部
認定日： 2022年3月29日
16. 2021年度 指導者ライセンス認定の件
(報告)資料5
指導者に関する規則第4条〔ライセンスの認定〕に基づき、次の指導者養成講習会を修了し技術委員会が適格と認めた者に対し、ライセンスを認定した。
<ul style="list-style-type: none"> ■2021年度 A 級コーチジェネラル養成講習会 ■2021年度 A 級コーチ U-15 養成講習会 ■2021年度 A 級コーチ U-12 養成講習会
17. JFA フィジカルフィットネスプロジェクトメンバーの業務委託契約の件
(報告)資料6
世界で戦えるフィジカルの構築、個人の特性にあったフィジカル要素の向上を目指し、特にフィジカルデータの収集・整理・解析業務と情報発信を中心とした施策を展開するため、また、十分な知識と経験を持ったスタッフを配置し業務を遂行するため、中村大輔氏と業務委託契約を結ぶ。
<ul style="list-style-type: none"> ■契約期間 2022年4月1日～2023年3月31日 ■業務委託内容 <ul style="list-style-type: none"> (1) 技術委員会が管轄する強化、ユース育成、指導者養成におけるフィジカルフィットネスに関わる業務 (2) 審判委員会が管轄する審判ディベロップメントに関する業務 (3) 前各項に付随する業務
18. ウォーキングフットボール JFA 推奨ルールの件
(報告)資料7
歩いて行うサッカー「ウォーキングフットボール」を国内の多くの人々に楽しんでもらうた

め、「ウォーキングフットボール JFA 推奨ルール」を発行する。

本推奨ルールはイングランドサッカー協会が発行する「ウォーキングフットボール競技規則」をベースとしており、「誰でも気軽に参加でき、みんなが安心・安全に楽しめるスポーツ」として普及するためにアレンジしたもの。

「JFA 推奨ルール」における重要なポイントは次の3つ。

- (1) サッカー経験の有無、障がいの有無など関係なく、誰でもプレーできる。
- (2) 全員がプレーを楽しめる。
- (3) けがをしない/させないことに最大限の配慮をする。

本推奨ルールを普及することにより、誰もがウォーキングフットボールを楽しめる場の拡大を推進していく。

19. JFA アカデミー2021 年度卒校生の件

(1) JFA アカデミー福島 2021 年度卒校生

〔男子〕 15 名／11 期生 【 】内は卒校後進路

石山 莞太郎	いしやま かんたろう	【仙台大学】
大氏 凜州	おおうじ りんしゅう	【流通経済大学】
大畑 神唯	おおはた かむい	【東京国際大学】
尾崎 太亮	おざき たいすけ	【大東文化大学】
菊池 翔	きくち かける	【関東学院大学】
柴山 優汰	しばやま ゆうた	【産業能率大学】
中尾 優空	なかお ゆうだい	【日本体育大学】
久永 瑠音	ひさなが るおん	【桐蔭横浜大学】
本保 奏希	ほんぼ かなき	【早稲田大学】
松田 隼風	まつだ はやて	【水戸ホーリーホック】
宮崎 慎	みやざき しん	【立教大学】
宮永 鈴進	みやなが れいしん	【東洋大学】
山科 佑太郎	やましな ゆうたろう	【上武大学】
山之内 佑成	やまのうち ゆうせい	【東洋大学】
吉川 敬進	よしかわ けいしん	【鹿屋体育大学】

〔男子〕 16 名／14 期生 【 】内は卒校後進路

井本 航太	いもと こうた	【サガン鳥栖 U-18】
大須賀 元	おおすか げん	【尚志学園 尚志高等学校】
大貫 天太郎	おおぬき てんたろう	【サガン鳥栖 U-18】
大村 笙太	おおむら そうた	【富山第一高等学校】
金子 竜也	かねこ たつや	【市立船橋高等学校】
黒木 涼我	くろき りょうが	【神村学園高等部】
木吹 翔太	こふい しょうた	【サンフレッチェ広島 F.C ユース】
友利 楓樹	ともり かず	【神村学園高等部】
長井 現喜	ながい げんき	【鹿島学園高等学校】
橋本 日向	はしもと ひなた	【サンフレッチェ広島 F.C ユース】
林田 空凌	はやしだ そら	【興國学園 興國高等学校】
星 慶次郎	ほし けいじろう	【尚志学園 尚志高等学校】
松下 永遠	まつした とわ	【神村学園高等部】
松本 遥翔	まつもと はると	【鹿島アントラーズユース】
峯野 倅	みねの こう	【市立船橋高等学校】
與座 朝道	よざ ともみち	【サガン鳥栖 U-18】

〔女子〕5名／11期生

石川 くらら	いしかわ くらら	【新潟医療福祉大学】
石川 璃音	いしかわ りおん	【三菱重工浦和レッズレディース】
太田 萌咲	おおた もえ	【AC長野パルセイロ・レディース】
佐藤 朱莉	さとう あかり	【順天堂大学】
服部 茜汐香	はっとり ももか	【日本体育大学】

(2) JFA アカデミー熊本宇城 2021 年度卒校生（11 期生）16 名 【 】内は卒校後進路

網代 蓮生	あじろ れい	【東福岡高等学校】
石川 隼	いしかわ はやと	【ガンバ大阪ユース】
伊東 幹太	いとう かんた	【熊本学園大学附属高等学校】
井上 源就	いのうえ もとなり	【鹿児島ユナイテッドFC U-18】
井本 海吹	いもと みぶき	【宮崎日本大学高等学校】
大神 優斗	おおがみ ゆうと	【熊本県立大津高等学校】
岡山 智哉	おかやま ともや	【熊本学園大学附属高等学校】
栗下 心暖明	くりした こはる	【鹿児島ユナイテッドFC U-18】
坂本 聖星	さかもと しょうせい	【長崎県立国見高等学校】
竹馬 奈玖	ちくま なき	【熊本国府高等学校】
中村 蒼	なかむら そら	【宮崎日本大学高等学校】
中村 太郎	なかむら たろう	【龍谷高等学校】
畑 拓海	はた たくみ	【熊本県立大津高等学校】
福富 世椰	ふくとみ せな	【筑陽学園高等学校】
南平 晴翔	みなみひら はると	【熊本県立大津高等学校】
吉田 悠真	よしだ ゆうま	【熊本学園大学附属高等学校】

(3) JFA アカデミー堺 2021 年度卒校生（8 期生）11 名 【 】内は卒校後進路

稲田 梨音	いなだ りんね	【大商学園高等学校】
瀨瀬 なぎは	こうけつ なぎは	【大商学園高等学校】
三納 咲希	さんのう さき	【大阪学芸高等学校】
塩見 尚子	しおみ しょうこ	【大阪学芸高等学校】
高井 更紗	たかい さらさ	【AICJ 高等学校】
堤 日香梨	つつみ ひかり	【パニーズ京都 SC flaps U-18】
永田 優奈	ながた ゆな	【藤枝順心高等学校】
枚田 乙愛	ひらた おとあ	【大商学園高等学校】
浜本 夕愛	はまもと ゆあ	【岡山作陽高等学校】
松本 琉那	まつもと るな	【藤枝順心高等学校】
村田 梨帆	むらた りほ	【聖和学園高等学校】

(4) JFA アカデミー今治 2021 年度卒校生（5 期生）7 名 【 】内は卒校後進路

安東 美那	あんどう みな	【大阪桐蔭高等学校】
安東 優那	あんどう ゆな	【大阪桐蔭高等学校】
岡林 柚葉	おかばやし ゆずは	【日ノ本学園高等学校】
尾崎 海音	おざき かのん	【岡山県作陽高等学校】
林 心音	はやし ここね	【鳴門渦潮高等学校】
宮井 千徳	みやい ちさと	【AICJ 高等学校】
森實 葵	もりざね あおい	【日ノ本学園高等学校】

20. JFA アカデミー2022 年度入校生の件

JFA アカデミー2022 年度入校生を以下の通りとする。

(1) JFA アカデミー福島

〔男子〕 18 名

秋元 大樹	あきもと たいき	【栃木県】
-------	----------	-------

落合 哉太	おちあい かなた	【栃木県】
北川 翔大	きたがわ はると	【富山県】
劔持 翼	けんもち つばさ	【山形県】
齋藤 陽乃心	さいとう はるのしん	【秋田県】
佐藤 大翔	さとう ひろと	【宮城県】
清水 隆成	しみず りゅうせい	【三重県】
菅原 拓斗	すがわら たくと	【山形県】
武谷 快地	たけや かいち	【岡山県】
永山 慶輔	ながやま けいすけ	【福島県】
中山 琉嘉	なかやま るか	【富山県】
西川 宗汰	にしかわ そうた	【埼玉県】
花山 颯太	はなやま そうた	【栃木県】
村知 空翔	むらち そらと	【埼玉県】
森 新太	もり あらた	【石川県】
森 悠貴	もり ゆうき	【栃木県】
山田 舜	やまだ しゅん	【岡山県】
吉原 希音	よしはら きお	【宮城県】

※選考試験

■1次選考試験：受験者数 167名

2021年7月24日(土) 御殿場高原時之栖 A グラウンド (静岡県御殿場市)

2021年7月31日(土) JFA アカデミー熊本宇城 (熊本県宇城市)

2021年8月7日(土) 広野町サッカー場 (福島県双葉郡)

■最終選考試験：受験者数 31名

2021年9月18日(土) Jヴィレッジ/広野町サッカー場 (福島県双葉郡)

〔女子〕 7名

伊藤 杏莉	いとう あんり	【静岡県】
高橋 心花	たかはし ここは	【山形県】
西 ひまり	にし ひまり	【鹿児島県】
野田 芙多葉	のだ ふたば	【長崎県】
花城 恵唯	はなしろ めい	【沖縄県】
松下 遥蘭	まつした はるら	【鹿児島県】
若月 りる葉	わかつき りるは	【静岡県】

※選考試験

■1次選考試験：受験者数 114名

2021年7月31日(土) 宇城市立ふれあいスポーツセンター (熊本県宇城市)

2021年8月7日(土) 広野町サッカー場 (福島県双葉郡広野町)

2021年8月21日(土) 帝人アカデミー富士 (静岡県裾野市)

2021年8月22日(日) 帝人アカデミー富士 (静岡県裾野市)

■最終選考試験：受験者数 20名

2021年10月16日(土)～10月17日(日) 帝人アカデミー富士 (静岡県裾野市)

※2日間通して実施(宿泊なし)

(2) JFA アカデミー熊本宇城 18名

今村 太杜	いまむら だいと	【鹿児島県】
岩永 蒼大	いわなが そうた	【熊本県】
上塚 有人	うえつか ゆうと	【熊本県】
上野 琉生	うえの るい	【鹿児島県】
内山 健	うちやま たけし	【熊本県】
加治 璃人	かじ りひと	【鹿児島県】
川井 絆	かわい きずな	【鹿児島県】
児島 琉起	こじま るき	【鹿児島県】
小馬田 将	こまだ たすく	【熊本県】

杉本 葵	すぎもと あおい	【熊本県】
高宮 和己	たかみや かずみ	【福岡県】
徳永 陽	とくなが はる	【宮崎県】
直野 葵	なおの あおい	【宮崎県】
永田 悠真	ながた ゆうま	【熊本県】
西坂 颯騎	にしざか そうき	【熊本県】
飛高 詠人	ひだか えいと	【宮崎県】
宮本 万慧	みやもと まさと	【熊本県】
山口 創介	やまぐち そうすけ	【長崎県】

※選考試験

■1次選考試験：受験者数 24 名

2021 年 9 月 25 日（土）観音山総合運動公園（熊本県宇城市）

2021 年 10 月 2 日（土）観音山総合運動公園（熊本県宇城市）

■最終選考試験：受験者数 29 名（1 次選考試験免除者を含む）

2021 年 12 月 11 日（土）～12 月 12 日（日）観音山総合運動公園（熊本県宇城市）

※2 日間通して実施（宿泊なし）

(3) JFA アカデミー堺 12 名

嵐 穂稀	あらし ほまれ	【福井県】
伊藤 翼沙	いとう つばさ	【愛知県】
岩井 舞香	いわい まいか	【兵庫県】
江崎 叶佳	えさき きょうか	【愛知県】
川崎 みう	かわさき みう	【香川県】
近藤 咲季	こんどう さき	【愛知県】
清水 萌愛	しみず もな	【滋賀県】
高橋 侑里	たかはし ゆり	【大阪府】
中島 莉空	なかしま りあ	【愛知県】
長谷 華	はせ はな	【兵庫県】
林 直穂実	はやし なおみ	【千葉県】
水上 桃華	みずかみ ももか	【兵庫県】

※選考試験

■1次選考試験：受験者数 32 名

2021 年 8 月 17 日（火） J-GREEN 堺（大阪府堺市）

2021 年 8 月 18 日（水） J-GREEN 堺（大阪府堺市）

■2次選考試験：受験者数 23 名

2021 年 10 月 2 日（土） J-GREEN 堺（大阪府堺市）

2021 年 10 月 3 日（日） J-GREEN 堺（大阪府堺市）

■最終選考試験：受験者数 15 名

2021 年 10 月 30 日（土）～10 月 31 日（日） J-GREEN 堺（大阪府堺市）

※2 日間通して実施（宿泊なし）

(4) JFA アカデミー今治 12 名

石原 明菜	いしはら あきな	【愛媛県】
宇高 未依奈	うだか みいな	【愛媛県】
草野 咲綺	くさの さあや	【岡山県】
近藤 里咲	こんどう りさ	【愛媛県】
佐々木 由貴	ささき ゆき	【岡山県】
佐々木 れな	ささき れな	【岡山県】
中川 仁瑚	なかがわ にこ	【香川県】
花田 ここな	はなだ ここな	【広島県】
久本 紗菜	ひさもと さな	【広島県】
平田 芽生	ひらた めい	【高知県】
松谷 侑奈	まつたに ゆうな	【香川県】

※選考試験

- 2次選考試験：受験者数 20 名 ※1次選考試験を実施せず、2次選考試験より開催
2021年10月9日(土)～10月10日(日) 桜井海浜ふれあい広場サッカー場（愛媛県今治市）
※2日間通して実施（宿泊なし）
- 最終選考試験：受験者数 17 名
2021年12月11日(土)～12月12日(日) 桜井海浜ふれあい広場サッカー場（愛媛県今治市）
※2日間通して実施（宿泊なし）

21. 審判員・審判指導者 海外派遣の件

審判員・審判指導者の国際試合への派遣を次の通りとする。

<審判員>

- ①2022 FIFA World Cup Qatar - Preliminary Competition Asian Zone
Round 3 -MD 9 韓国 vs イラン
試合日：3月24日
場所：ソウル
審判員：木村博之
- ②2022 FIFA World Cup Qatar - Preliminary Competition Asian Zone
Round 3 -MD 10 シリア vs イラク
試合日：3月29日
場所：ドバイ
審判員：佐藤隆治、山内宏志、三原純、荒木友輔、木村博之、飯田淳平
- ③AFC Futsal Asian Cup Kuwait 2022 予選（ASEAN 地区）
試合日：4月2日～10日
場所：バンコク
審判員：山本真理
- ④AFC Futsal Asian Cup Kuwait 2022 予選（西地区）
試合日：4月5日～9日
場所：UAE
審判員：小林裕之
- ⑤国際親善試合 オーストラリア女子代表 vs. ニュージーランド女子代表
試合日：4月8日、12日
場所：タウンズビル、キャンベラ（オーストラリア）
審判員：小泉朝香、兼松春奈

<審判指導者>

- ①AFC Futsal Asian Cup Kuwait 2022 予選（ASEAN 地区）
試合日：4月2日～10日
場所：バンコク
アセッサー：延本泰一

22. 2021年度新規フットサル1級審判インストラクター認定の件

審判委員会で認定審査を実施し、次の2名をフットサル1級審判インストラクターとして認定した。

■古田 武志（ふるた たけし） 四国／徳島県

■安永 陽一（やすなが よういち） 九州／福岡県

※上記は地域・都道府県順

23. 2020・2021年度新規フットサル1級審判員認定の件

審判委員会で新規フットサル1級審判員の認定審査を実施し、次の4名をフットサル1級審判員として認定した。

■武田 裕樹（たけだ ゆうき） 東北／岩手県

■加田 誠（かだ まこと） 関西／京都府

■川西 佑典（かわにし ゆうすけ） 関西／兵庫県

■脇田 栄太（わきた えいた） 中国／広島県

※上記は地域・都道府県順。

24. ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設の新規認定の件

■報告事項

日本オリンピック委員会が定めるサッカー競技におけるナショナルトレーニングセンター（以下、NTC）競技別強化拠点施設として、新たにナショナルトレーニングセンター「Jヴィレッジ」（福島県双葉郡）が認定された。同制度の指定期間は令和4年4月1日から令和7年3月31日までとする。

認定施設関連リンク：<https://j-village.jp/>

■制度趣旨

スポーツ庁は、トップレベル競技者が同一の活動拠点で集中的・継続的にトレーニング・強化活動を行うための活動拠点として、冬季、海洋・水辺系、屋外系のオリンピック競技、パラリンピック競技及び高地トレーニング等について既存のトレーニング施設をナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設（以下「NTC 競技別強化拠点施設」という）として指定している。

そのうち、味の素ナショナルトレーニングセンターでは対応できない競技について、「NTC 競技別強化拠点」を各競技団体の求める必須要件に基づき公募・選定を行う。

■これまでの経緯

元はJヴィレッジがNTC強化拠点として認定されていたが、2011年の東日本大震災以降は、その機能をJ-GREEN 堺に移転し、強化拠点制度の継続を図ってきた。

2019年にJヴィレッジが全面再開したこと、また2020年には高円宮記念 JFA 夢フィールドが竣工し、強化/育成を目的とした活動環境にも大きな変化が生じたため、再度同制度における必須要件についてスポーツ庁と協議し、政府の公募手続きを通じてJヴィレッジからの直接申請を受けて認定承認された。

従来の国際基準の天然芝ピッチの保有条件に加え、近年より重要視されるメディカル環境や荒天時のプレー環境の確保、そしてコロナ禍でのバブル対応としての一定の客室保有数等を必須要件に追加した。

※本制度は競技団体が直接保有する施設(例:高円宮記念 JFA 夢フィールド)は対象外となる。

現行の規則では、各競技一拠点のみが強化拠点として認定を受ける。

今後、自己所有の施設や複数の拠点が認められるようスポーツ庁へ要請していく予定。

25. JFA サッカー施設整備助成事業の件

「JFA サッカー施設整備助成金 交付要項」に基づき、助成金交付要望のあった次の案件について、審査し交付を決定した。

【申請概要】

・秋田県

- (1) 申請者 : 一般社団法人秋田県サッカー協会
- (2) 助成対象事業 : 人工芝(新設)、夜間照明(新設)
- (3) 施設名 : Aフィールド 2022
- (4) 計画地 : 秋田県秋田市雄和椿川字駒坂台 4-1 秋田県立中央公園内運動広場
- (5) 総事業費 : 130,240 千円
- (6) 助成金申請額 : 60,000 千円
施設整備留保金 : 20,000 千円 合計 80,000 千円
- (7) 完了時期 : 2022 年 7 月末(予定)

26. JFA ロングパイル人工芝ピッチ公認(新規)の件

【新規】

申請者(施設所有者) : 射水市

施設名 : 射水市フットボールセンター北面(富山県射水市海竜町 23-1)

使用製品 : 住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ EX II-60f

公認期間 : 2022 年 4 月 14 日~2025 年 4 月 13 日

公認番号 : 第 256 号

申請者(施設所有者) : 射水市

施設名 : 射水市フットボールセンター南面(富山県射水市海竜町 23-1)

使用製品 : 住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ EX II-60f

公認期間 : 2022 年 4 月 14 日~2025 年 4 月 13 日

公認番号 : 第 257 号

申請者(施設所有者) : 須坂市

施設名 : 北部運動広場(長野県須坂市大字小河原 1055-3)

使用製品 : 住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ EX-65

公認期間 : 2022 年 4 月 14 日~2025 年 4 月 13 日

公認番号 : 第 258 号

<特記事項>

使用製品は JFA ロングパイル人工芝公認規程に基づく製品検査(ラボテスト)を完了してい

る。

当該施設は JFA ロングパイル人工芝公認規程に基づく現地検査（フィールドテスト）を実施し、基準を満たしている。

27. JFA ロングパイル人工芝ピッチ公認（更新）の件

【更新】

申請者（施設所有者）：静岡県

施設名：小笠山総合運動公園 人工芝グラウンド（静岡県掛川市篠場）

使用製品：積水樹脂株式会社 ドリームターフ PT2065RS+

公認期間：2022年4月14日～2024年4月13日

公認番号：第011号

申請者（施設所有者）：松江市

施設名：松江市営補助競技場（島根県松江市上乃木10-4-1）

使用製品：住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ XPM-65・SP

公認期間：2022年4月14日～2025年4月13日

公認番号：第039号

申請者（施設所有者）：昭和町

施設名：押原公園人工芝グラウンド（山梨県中巨摩郡昭和町押越1500-1）

使用製品：積水樹脂株式会社 ドリームターフ PT2065RS+U

公認期間：2022年1月16日～2025年1月15日

公認番号：第049号

<特記事項>

使用製品は JFA ロングパイル人工芝公認規程に基づく製品検査（ラボテスト）を完了している。

当該施設は JFA ロングパイル人工芝公認規程に基づく現地検査（フィールドテスト）を実施し、基準を満たしている。

28. 名義使用申請の件

申請団体：公益財団法人人権教育啓発推進センター

行事名称：第41回全国中学生人権作文コンテスト

主催：法務省、全国人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター

後援：文部科学省、一般社団法人日本新聞協会、NHK、

公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人日本バスケットボール協会

行事の目的：次代を担う中学生が人権問題について作文を書くことによって、人権尊重の重要性、必要性についての理解を深めるとともに豊かな人権感覚を身に付けること、および入賞作品を国民に周知広報することによって、広く一般に人権尊重思想を根付かせることを目的とする。

行事の内容：法務局・地方法務局及び都道府県人権擁護委員連合会は、適宜の方法により、

法務局・地方法務局ごとに地方大会を実施し、推薦基準に従いその代表作品を中央大会に推薦する。法務省および全国人権擁護委員連合会は、地方大会から推薦された代表作品について中央大会審査会で審査し、表彰する。特に優秀な作品については、表彰式を実施する。

備考 : リスペクト・フェアプレーの活動の一環として、第36回コンテストから後援